



※掲載情報は3月28日現在です。



おめでとう
琵琶湖カップなでしこサッカー大会出場

#036 Ichika Oshima

大島 いちか さん

比布中央学校4年生

比布中央学校4年生の大島いちかさんが、12歳以下女子サッカーの旭川選抜チーム「旭川女子トレセンU-12」の一員として、2月17日に滋賀県で開かれた全国大会「第13回琵琶湖

カップなでしこサッカー大会（U-12）」に出場しました。

チームは8月に栗山町で開かれた全道大会「第11回熊谷・高瀬杯」で優勝し、全国出場を決めました。

大島さんは旭川市のサッカー少年団「旭川ウィングスFC」に所属し、日々練習に励んでいます。

「選抜チームに選ばれたときはすごく嬉しかった」と振り返る大島さんはフォワードを担当。得点を決めるポジションですが、攻撃を展開し、チームメイトの得点のために動くこともある重要なポジションです。

旭川女子トレセンU-12は道代表として10人で大会に出場。旭川市や羽幌町に住むサッカー大好き6年生9人と、4年生の大島さんが選抜されました。

「チームのメンバーで4年生は私だけだったけど、楽しくプレーできた。全国大会には上手な選手がたくさんいて、私も頑張ろうと思った」と話してくれました。全国大会で年上のチー

ムメイトと切磋琢磨しながら健闘しました。

町内のダンスサークル「P☆DASH KIDS」にも所属し、ヒップホップダンスにも励んでいるという大島さん。さらに、読書が好きで令和5年度ぶっくんライターコンクール中学年の部最優秀賞（27ページ参照）に選ばれるなど、まさに文武両道に優れています。

結果報告のため、3月13日に村中町長を表敬訪問した大島さん。「勝って嬉しかったり、負けて悔しかったり、色々な経験をしてこれからも頑張ってください」と激励されると、少し緊張した様子でうなずきました。

これからもチームメイトと競い合いながら技術を磨き、さらなる活躍を祈っています。



1_ 全国大会で健闘した旭川トレセンU-12
2_ 真剣な表情でボールを追いかける大島さん
3_ 相手チームを避けながら味方にパスを回す大島さん(左)